

# ワグネル・ソサイエティー・ OBオーケストラ

第77回定期演奏会

指揮

井崎正浩

バルトーク

舞踏組曲

ヤナーチェク

歌劇「利口な女狐の物語」組曲

ドボルジャーク

交響曲第5番へ長調

2015年2月15日(日)

14時開演 (13時30分開場)

ミューザ川崎シンフォニーホール

JR川崎駅下車徒歩3分、京急川崎駅下車徒歩8分

全席自由 ¥2,000

チケット扱い

ミューザ川崎シンフォニーホールチケットカウンター

チケットぴあ (Pコード: 246-463)

お問合せ先

演奏会マネージャー TEL.090-8011-6063



## ワグネル・ソサイエティー・OBオーケストラ

“慶應義塾ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ”の出身者が中心となって1974年に設立、同年冬に第1回演奏会を開催して以来、毎年1~2回の演奏会を行っている。最近のレパートリーは、ハイドン、ベートーヴェン等の古典から、ブルックナー、マーラー等の後期ロマン派、フランス・アメリカ近現代音楽、 Hindemith、 Kodály等の異色作品まで幅広い。設立当初は長年にわたって慶應義塾ワグネル・ソサイエティー・オーケストラの常任指揮者を務めた東京藝術大学名誉教授、故・中山富士雄氏の薫陶を受けたが、その後は常任指揮者をおかず、演奏会ごとに様々な指揮者の指導のもとに活動をしている。これまで定期演奏会では中山富士雄、團伊玖磨、山本七雄、ロバート・ライカー、朝比奈千足、斎藤純一郎、飯森範親、三原明人、藤崎凡、新田ユリ、飛永信康、新通英洋、鈴木清三、中川賢一、矢崎彦太郎、大塚正昭、川本貢司、田久保裕一、横島勝人、武藤英明、小泉和裕、山田和樹、角田鋼亮、本名徹次、寺岡清高、井崎正浩、松尾葉子、飯守泰次郎、大山平一郎、金洪才の各氏に指揮をお願いした（初出演年代順）。

定期演奏会の他にも他合唱団体との特別演奏会、(社)日本アマチュアオーケストラ連盟(JAO)の加盟団体として連盟主催行事への有志参加など、意欲的な演奏活動を続けている。

本公演は、当団のホームページ ([www.wagner-ob.jp](http://www.wagner-ob.jp)) にご案内を掲載し、ご招待のお知らせを行います。

※就学前のお子様の客席へのご入場はご遠慮いただいております。



## 井崎正浩 指揮 Masahiro IZAKI

1960年福岡出身。福岡教育大卒、東京学芸大大学院(修士)修了。ウィーン音楽大学に文部省派遣留学。指揮を故安永武一郎、故C.エスターライヒャー、G.トイリング、湯浅勇治、故遠藤雅古、伊藤栄一の各氏に師事。'95年ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。'05年より九州室内管弦楽団首席指揮者に就任する等、国内の主要オーケストラで活躍するほか、ヨーロッパ各地、特にハンガリーに拠点を置き活動。サヴァリア響芸術監督を経て'07年からソルノク市音楽総監督に就任。これは同市に所属する音楽文化団体の活動や施設運用を総括するものであり、日本人からの異例の抜擢で大きな話題を呼ぶ。'09年にはソルノク市響を率いて初来日公演を行った。こうしたハンガリーにおける活動が認められて、News Week日本版('09年7月)にて、「世界が尊敬する日本人~文化の壁を超え異国で輝く天才・鬼才・異才100人」に掲載される等、今後の発展が大いに期待される指揮者。

